



各種低温試験

恒温槽を備えた引張試験機を利用し、各種低温試験を実施します。

試験の概要

引張試験の他、破壊じん性試験、圧縮試験、曲げ試験なども実施できます。-170℃まで安定した温度制御が可能です。-196℃での実施については別途ご相談ください。

試験機の仕様と特徴

低温から高温まで制御可能な恒温槽に加え、ASTM型高温引張試験に対応する加熱炉も備えております。

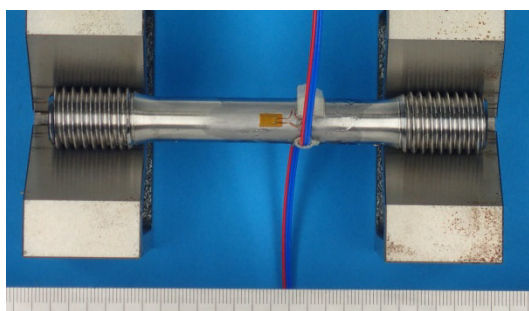
| | |
|------------|---------------------|
| 試験機メーカー、型式 | 島津製作所 AG-250kNXplus |
| 荷重容量 | 250kN |
| 恒温槽温度範囲 | -180℃～+320℃ |
| 加熱炉温度範囲 | +300～+1100℃ |

試験例

試験温度:-170℃

試験片形状: JIS Z 2241 10号試験片

試験の目的: 破壊じん性試験に用いる機械的性質の取得



JIS10号試験片

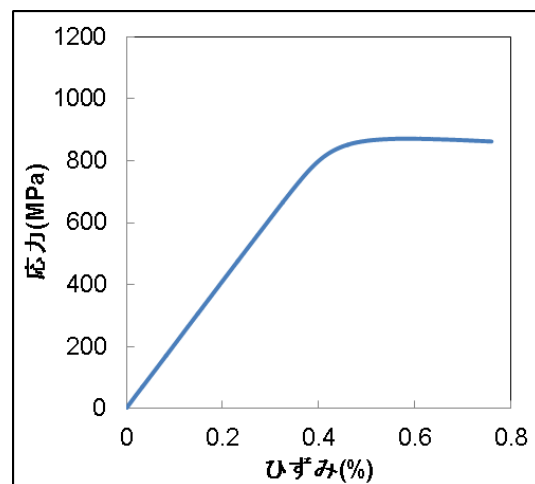


図1 応力-ひずみ線図



試験機全景



引張試験後

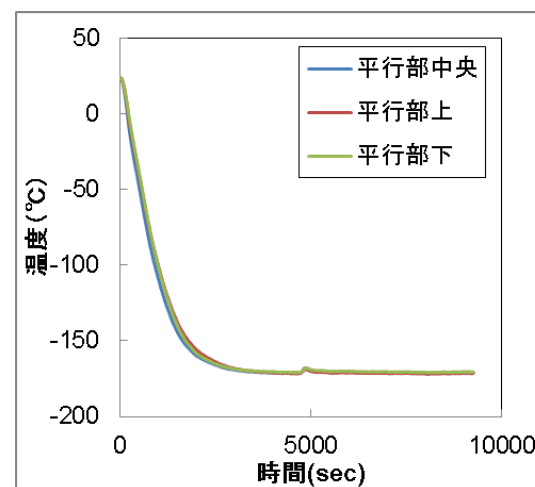


図2 温度経過



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2018 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。